

## 7月7日（火）<sup>たなばた</sup>七夕

七月七日、今日は、七夕です。学校の中にも、たくさんの  
願い事が、飾ってありますね。

七夕の話は、昔の中国で生まれました。天空でいちばん  
えらい神様「天帝」には、「織女」という娘がいて、神様た  
ちの着物の布を織る仕事をしていました。熱心に働いていて、  
恋人もいませんでした。かわいそうに思った天帝は、天の川  
の対岸で牛を飼っているまじめな青年「牽牛」を、織女に  
引き合わせて、やがて二人は結婚しました。

ところが結婚してからは、二人は毎日遊んで、仕事をしな  
くなりました。織女が仕事をしないので、神様たちの着物は  
すりきれてぼろぼろです。牽牛が牛の世話をしなくなったの  
で、牛は病気になってしまいました。これに怒った天帝は、  
二人を天の川の両岸に引き離してしまいました。しかし、  
二人は悲しみのあまり毎日泣き暮らし、仕事になりません。  
かわいそうに思った天帝は、二人が毎日まじめに働いたら、  
年に一度、7月7日の夜に会わせてやると約束しました。こ  
れが、私たちがよく知っている七夕の伝説です。

村越 新